

Situation 1

A married couple is talking at home.

Dialogue

つま 妻：ねえ、知^しってる？山口^{やまぐち}さんところのご主人^{しゅじん}、亡^なくなっちゃったんだって。

おっと 夫：え、そうなの！？昨日^{きのう}会^あった時^{とき}は元氣^{げんき}そうだったよ。

つま 妻：昨日^{きのう}の夜^{よる}に意識^{いしき}がなくな^なって、そのまま亡^なくなったんだって。

おっと 夫：えー、そうなんだ。それは驚^{おどろ}いたなあ。

つま 妻：まあ、家族^{かぞく}はもっと驚^{おどろ}いたかもね。普通^{ふつう}に元氣^{げんき}そうだったしさ。

おっと 夫：なんか、地域^{ちいき}の有^{ゆう}名^{めい}な人^{ひと}が亡^なくなるのが続^{つづ}くなあ。川口^{かわぐち}さんところのご主人^{しゅじん}も亡^なくなったばかり^{ばかり}じゃん。

つま 妻：そうだね。

おっと 夫：地域^{ちいき}のため^{ため}にいろいろや^やってくれる人^{ひと}が、いつか^{いつか}いなくなり^{なくなり}そう。

つま 妻：そんなこと言^いってもさ、みんないつかは死^しぬんだしさ。

おっと 夫：怖^{こわ}いこと言^いうなあ。けど死^しぬ時^{とき}って、自分^{じぶん}でわかるのかなあ。

つま 妻：うーん、どうだろうね。だんだん意識^{いしき}がなくな^なっていくのかな？

おっと 夫：いやー。俺^{おれ}は意識^{いしき}がないま^ままで死^しにたいなあ。だんだん意識^{いしき}がなくな^なるのは怖^{こわ}いよ。

Breakdown

つま し やまぐち しゅじん な
妻：ねえ、知ってる？山口さんところのご主人、亡くなっちゃったんだって。
Wife: Hey, did you know? I heard Yamaguchi-san's husband has passed away.

- しゅじん しゅじん
主人 shop owner; husband; ご主人 when you refer to other people's husband
- な
亡くなる to die; to pass away

おっと きのう あ とき げんき
夫：え、そうなの！？昨日会った時は元気そうだったよ。
Husband: Oh, really?! He looked fine when I met him yesterday.

- げんき
元気 n health, vigor; adj. lively, vigorous; adv well

つま きのう よる いしき な
妻：昨日の夜に意識がなくなって、そのまま亡くなったんだって。
Wife: I heard that he lost consciousness last night and passed away just like that.

- いしき いしき
意識 consciousness, awareness; 意識する to be conscious
- こども まど あ
～まま as it is: 子供のままでいたい。I want to stay being a kid; 窓を開けたままにする to leave the window open

おっと おどろ
夫：えー、そうなんだ。それは驚いたなあ。
Husband: Ah, I see. That's really shocking.

- おどろ
驚く to be surprised

つま かぞく おどろ ふつう げんき
妻：まあ、家族はもっと驚いたかもね。普通に元気そうだったしさ。
Wife: Well, I guess it was even more shocking for his family. He had seemed to be in pretty good health.

おっと ちいき ゆうめい ひと な つづ かわぐち しゅじん な
夫：なんか、地域の有名な人が亡くなるのが続くなあ。川口さんところのご主人も亡くなったばかりじゃん。

Husband: It feels like many well-known people in our community have passed away recently. Kawaguchi-san's husband just passed away too, didn't he?

- ちいき
地域 region; area; community

つま
妻：そうだね。
Wife: That's right.

おっと ちいき ひと
夫：地域のためにいろいろやってくれる人が、いつかいなくなりそう。

Husband: It seems like the people who do so much for our community will no longer be around someday.

つま い し
妻：そんなこと言ってもさ、みんないつかは死ぬんだしさ。

Wife: Come on, we are all going to die someday.

おっと こわ い し とき じぶん
夫：怖いこと言うなあ。けど死ぬ時って、自分でわかるのかなあ。

Husband: Don't say such terrifying things. But I do wonder if we would know when we are going to die.

- 怖い frightening, scary; terrified

つま いしき
妻：うーん、どうだろうね。だんだん意識がなくなっていくのかな？

Wife: Hmm, who knows. I wonder if we would lose consciousness gradually.

おっと おれ いしき し いしき こわ
夫：いやー。俺は意識がないままで死にたいなあ。だんだん意識がなくなるのは怖いよ。

Husband: Nah, I'd rather die while unconscious. Losing consciousness gradually is scary.

Situation 2

Masato and Yoshiki are talking while drinking.

Dialogue

マサト：^{まえ}お前、^{からだ}また体^{おお}大きくなってない？

ヨシキ：うん。^{さいきん}最近、^{しごと}仕事^{たいへん}が大変^{まった}でさ、^{うご}全く動^かけてないんだよね。

マサト：ふーん。まあ、^{おれ}俺も^{うご}そんなに動^かいてはないけどなあ。

ヨシキ：^{いえ}家に^{かえ}帰るのも^{まいにち}毎日^じ11時^{いえ}ぐらい^{めしく}なんだよ。^ね家^{かえ}帰^めって^め飯^め食^めって^めすぐ^ね寝^めるのも^{だめ}だよね。

マサト：それは^{いちばん}や^たった^{じかん}ら^き一番^つだめ^つだよ。おれも^た食^{じかん}べる^き時間^つは^つ気^つを^つ付^つけてる。

ヨシキ：そうなんだ。

マサト：それと、^{よる}夜^{めし}は^くち^{ふた}ょ^{まも}っと^かし^かか^か飯^かを^か食^かわ^かない。^かこの^か二^かつ^かを^か守^かる^かだけ^かで^かす^かぐ^かに^か変^かわ^かる^かと思^かう^かぞ。

ヨシキ：そうだよ。それは^わか^わか^わつ^わて^わる^わん^わだ^わけ^わど^わき。

マサト：^ねと^{まえ}に^くか^{ほう}く^{ほう}、^{ほう}寝^{ほう}る^{ほう}前^{ほう}には^{ほう}食^{ほう}わ^{ほう}ない^{ほう}方^{ほう}が^{ほう}い^{ほう}い^{ほう}よ。

ヨシキ：そんなこと^い言^いわ^いれ^いて^いも^いな^いあ。^{めし}飯^くを^ね食^ねわ^ねない^ねと^ね寝^ねれ^ねない^ねよ。

マサト：いや、^{からだ}体^きには^{ほう}気^{ほう}を^{ほう}付^{ほう}け^{ほう}た^{ほう}方^{ほう}が^{ほう}い^{ほう}い^{ほう}ぞ。^{おれ}俺^{とし}たち^{とし}も^{とし}もう^{とし}年^{とし}だ^{とし}し^{とし}さ。^{かぞく}家^{せい}族^{かつ}の^{まも}生^{まも}活^{まも}を^{まも}守^{まも}れる^{まも}の^{まも}、^{まえ}お^{まえ}前^{まえ}だ^{まえ}け^{まえ}じ^{まえ}ゃ^{まえ}ん。

ヨシキ：まあ、^{はたら}そ^{おれ}う^{おれ}だ^{おれ}な。^{おれ}働^{おれ}い^{おれ}て^{おれ}る^{おれ}の^{おれ}俺^{おれ}だ^{おれ}け^{おれ}だ^{おれ}し^{おれ}な^{おれ}あ。

Breakdown

マサト：お前^{まえ}、また体^{からだ}大きくなってない？

Masato: You've gained weight again, haven't you?

- お前^{まえ} you (colloquial); only used for someone close and can be very rude with strangers

ヨシキ：うん。最近^{さいきん}、仕事^{しごと}が大変^{たいへん}で、全^{まった}く動^{うご}けてないんだよね。

Yoshiki: Yeah. My work has been tough lately, and I haven't been able to move around at all.

- 動^{うご}く to move; to work (machine)

マサト：ふーん。まあ、俺^{おれ}もそんなに動^{うご}いてはないけどなあ。

Masato: Hmm. Well, I haven't been moving around much either.

ヨシキ：家^{いえ}に帰^{かえ}るのも毎日^{まいにち}11時^じぐらいなんだよ。家^{いえ}帰^{かえ}って飯^{めし}食^くってすぐ寝^ねるのもだめだよ。

Yoshiki: I come home at around 11:00 PM every night. It's not good to just come home, have dinner, and go to bed, is it?

- 飯^{めし} slang word for ごはん (food, meal)
- 食^くう to eat; to consume (less polite than 食^たべる)
- だめ useless, hopeless, impossible: テストだめだった。I failed at the test; indicates something is forbidden: そこ入^{はい}っちゃだめ! You are not allowed to enter there.

マサト：それはやったら一番^{いちばん}だめだよ。おれも食^たべる時^じ間は気^きを付^つけてる。

Masato: That's the worst thing you can do. I'm also careful about when I eat.

- 気^きを付^つける to be careful; to pay attention

ヨシキ：そうなんだ。

Yoshiki: I see.

マサト：それと、夜はちょっとしか飯を食わない。この二つを守るだけですぐに変わると思うぞ。

Masato: Also, I only eat a little at night. I'm sure you'll notice a difference immediately if you simply follow these two rules.

- 守る to protect, to defend; to keep, to obey
- ~ぞ masculine way of saying よ: おい、寒いぞ。Hey, it's cold; more common in fiction than in real life.

ヨシキ：そうだよね。それはわかってるんだけどさ。

Yoshiki: You're right. I know that actually, but...

マサト：とにかく、寝る前には食わない方がいいよ。

Masato: Anyway, it's better to not eat before going to bed.

- ~方がいい it's better to: 歩いた方がいい。It's better to walk; to prefer: ラーメンのほうがいい。I prefer ramen.

ヨシキ：そんなこと言われてもなあ。飯を食わないと寝れないよ。

Yoshiki: I know what you're saying, but I can't sleep if I don't eat.

マサト：いや、体には気を付けた方がいいぞ。俺たちももう年だしさ。家族の生活を守れるの、お前だけじゃん。

Masato: Nah, it's better to take good care of your health. We're getting old as well (we're not young anymore). You're the only one who can protect your family's livelihood, aren't you?

ヨシキ：まあ、そうだな。働いてるの俺だけだしなあ。

Yoshiki: Well, you're right. I'm the only one who's working after all.